

【檜枝岐村】

校務DX計画

令和２年度のGIGAスクール構想により、１人１台端末が導入され、校内で独自に作成した校務支援システムを導入し、名簿情報管理、出欠席情報管理、成績処理、通知表及び指導要録の作成に加え、保健管理など様々な事務処理に対応しています。

１人１台端末導入前よりタブレットを導入しており、ICT教育に積極的に取り組んでいます。しかし、教育委員会と学校、保護者との間においては、一部アプリ等で配信を行っているものの、紙媒体や電話でやり取りをしているものもあるため、校務デジタル化が進んでいない状況下にあります。

第２期GIGAスクール構想がスタートしていく中で、教育分野でのICT環境の高度化を進めながら、校務においても教職員の事務負担軽減を図り、児童生徒との時間をより多く確保でき、持続可能なきめ細やかな学習指導や生徒指導等、質の高い教育活動ができるように、教育システムの構築やロケーションフリー化など様々な視点で将来を見据えて、先進地の事例も参考にし段階的な実施を計画するなど、円滑かつ効率的な整備を進めていきます。